

工事の げんば 現場より

UNESCO 登録記念
Special Vol.1

でんとうけんちくこうしょう わざ
「伝統建築工匠の技」が、
むけい ぶんか いさん
ユネスコ無形文化遺産に
とうろく
登録されます！



にほん せかい ほこ でんとうけんちくぶつ まも つた ぎじゆつ でんとうけんちくこうしょう わざ もくぞうけんぞうぶつ う
日本が世界に誇る伝統建築物、それを守り伝える技術である「伝統建築工匠の技：木造建造物を受
つ でんとうぎじゆつ むけい ぶんか いさん とうろく め ぎ
け継ぐための伝統技術」は、ユネスコ無形文化遺産への登録を目指しています。そして2020年11月、
ひょうか きかん きざい てきとう かんこく じゆんどう せいしき とう
評価機関より『「記載」することが適当」との勧告がなされました。順当にいけば12月には正式に登
ろく みとお きかい あらた しょくにん わざ ちゅうもく
録になる見通しです。この機会に、改めて職人さんのスゴ技に注目してみてください♪

けんぞうぶつしゅうり 建造物修理

More info

公益財団法人文化財建造物保存技術協会
<http://www.bunkenkyo.or.jp>



2019年5月11日に開催した工事現場見学会での解説の様子。修理現場から文化財建造物の魅力を伝えるのも仕事の一つ。

ぶんかざい けんぞうぶつ ほぞん しゅうり ぶんかざい かし そこ
文化財建造物の保存修理は、文化財としての価値を損ねないよ
しんちょう ちょうさ しゅうりほうしん けんとう
う、慎重に調査し修理方針を検討しなければなりません。このた
こっこ ほじょ う ほぞん しゅうり こうじ ぶんかちよう
め国庫補助を受ける保存修理工事においては、あらかじめ文化庁
しょうにん う しゆにんぎじゆつしゃ せつけい かんり
の承認を受けた「主任技術者」が設計監理を行います。

しゆにんぎじゆつしゃ じっそくちょうさ しりょうちょうさ かくしゆちょうさ おこな じっそくず
主任技術者は、実測調査、資料調査など各種調査を行い、実測図、
ちょうしょ しゃしん きろく さくせい もと かいたい はんい
調書、写真などの記録を作成します。これに基づき、解体範囲や
ぶざい と か ぶざい ほしゅうほうほう てきかく はんたん し
部材の取り替え、部材の補修方法などについて、的確に判断し指
じ おこな しゆにんぎじゆつしゃ ほぞん しゅうりぜんばん
示を行います。このように主任技術者は、保存修理全般にわたり
じゅうよう やくわり は
重要な役割を果たします。



調査の様子（旧東慶寺仏殿）。建物に残された痕跡から過去の姿を探ります。

けんぞうぶつもっこう 建造物木工

More info

一般社団法人 日本伝統建築技術保存会

つうしょう だいく はしらはり たてもの ほね
通称「大工さん」。柱梁など建物の骨
ぐ かしょ やね ぬ
組みとなる箇所のみならず、屋根や塗
かべ したじ ほしゅう おこな ばめん
り壁下地の補修も行い、あらゆる場面
だいかつやく ていねい かいたい ほかい つくろ
で大活躍。丁寧な解体（≠破壊）と繕
けんぞうぶつ もくざい たいせつ なが
いにより、建造物の木材は大切に長く
つか つづ たいしんへきせこう あたら
使われ続けます。耐震壁施工など、新
ぎじゆつ しゆわん はっき
しい技術にも手腕を発揮します。



臨春閣：玄関棟唐破風桧皮葺屋根の土台作り



臨春閣：傷んだ箇所の矧木・埋木作業



臨春閣：壁解体作業

建造物修理

建造物木工

檜皮葺
こけら葺

茅葺

建造物装飾

建造物彩色

建造物漆塗

屋根瓦葺
(本瓦葺)

左官
(日本壁)

建具製作

畳製作

装潢修理技術

日本産漆生産
・精製

縁付金箔製造